

水津川市

第26号

議会だより



秋晴れに鳴子ひびく

(相楽小学校運動会)

お越しく下さい

市民と議会のつどい

本会議	2・3	クリーンセンター建設特別委員会	13
決算特別委員会	4～6	研修報告	14・15
補正予算特別委員会	7	議会報告会日程	15
意見書	8	19人が一般質問	16～25
組合議会報告	8	おもちゃ病院を取材	26
採決結果	9	12月議会日程・ホームページ案内	27
常任委員会	10～12	わたしの意見	28

11月16日(土)

10:00～12:00 加茂文化センター
19:00～21:00 アスピアやましろ
19:00～21:00 木津第二中学校

11月17日(日)

10:00～12:00 木津南中学校
19:00～21:00 市役所

工事いよいよ始まる

9月定例会は、8月30日から9月27日までの29日間の会期で開催した。議案14件・同意2件・認定11件・議員提案3件を審議し、議員提案1件を除き、同意・認定・可決した。

工事請負契約を決定

本会議最終日にクリーンセンター敷地造成の整備工事請負契約の議案が提出された。

一般会計決算

24年度決算は、収入26億8,492万円、支出26億2,479万円。収支は、6億3,012万円。翌年度に繰り越す1億6,422万円を差し引いた実質収支は、4億5,899万円となった。

反対討論

賃金や年金など、市民の所得が減少する中で、水道料金や下水道使用料、放課後児童クラブ利用料の大幅引き上げなど市民負担増であり反対。

西山幸千子

賛成討論

子ども医療費の無料化拡大と安心安全の教育施設整備を進めた。クリーンセンター建設も強力に推進。財政諸指標もおおむね良好で、高く評価。

深山 國男

反対討論

Q 議会が求めた資料は出たのか。
A 2枚の経過報告の資料が出された。契約案は、本会議最終日の3日前に配られた。

条例案は民間委託後の姿がまったく見えない。その後疑問が一つ解決すればまた新たな疑問が出る。審議不十分を見こした議会軽視の提案。

酒井 弘一

Q 廃棄物搬出のルートは。
A 搬出は場所が決まればルートが決まるため、それ以降に話をする。

Q 地元区の説明は。参加者は。
A 鹿背山地区の役員との話し合いを実施した。

Q 落札者の技術評価でゼロの項目はあったか。
A なし。

全員賛成で可決

Q 滞納に対する具体的な取り組みは。議会からの指摘をどう進めたか。
A 一体的に進めるため、マニュアルを準備中。

Q 財政力指数、公債費比率の悪化の要因は。
A 人口の増により、学校等の施設整備に費用増のため。

賛成多数で認定

(賛成21人・反対2人)

賛成多数で可決

(賛成21人・反対2人)

山城地域包括支援センターの事業を委託

10月1日から民間委託するために、条例から山

一般会計における主要財政分析指標

区分	24年度	数値の説明
財政力指数	0.645	財政力の強弱を示す指標であり、1.00に近いほど財源に余裕がある
経常収支比率	92.9%	財政構造の弾力性を判断する指標であり、比率が低いほど弾力性が大きい
公債費比率 (3カ年平均)	12.3%	自治体の財政健全度をはかる指標で、支出に占める返済金の割合

24年度決算
監査報告(要約)

市税の収納率が96.0%と収納体制の強化が図られ現年課税分収入額は増加している。しかし、使用料等に多額の収入未済額が生じている。早期徴収および滞納の未然防止に努めることが重要。

クリーンセンター造成

**市内全域にデジタル方式
防災無線の整備へ準備**

補正予算は、収入支出に1億6165万円を追加し、総額277億7139万円とする。山城支所増築工事7600万円、防災行政無線整備事業1500万円を債務負担行為とするものである。

主な内容は、学校管理事業費として4小学校の備品購入・改修等1712万円、有害鳥獣対策事業1350万円、子ども子育て新システム事業43万円など。

反対討論

全体は積極的で必要な予算。しかし、市民の福祉増進に重大な懸念のある事業予算が2つある。金額の多少を問わず認めることはできない。

酒井 弘一

賛成多数で可決

(賛成21人・反対2人)

子ども・子育て会議を設置

国の子ども・子育て支援に基づき、当事者の意



12月で終わる自動交付機

A Q 公募はするのか。今後考えていく。

反対討論

国の法律での設置とは言え、自治体の保育実施義務の縮小や事業者による子どもの選別が懸念される「子育て新システム」が前提であり、反対。

西山幸千子

賛成多数で可決

(賛成21人・反対2人)

証明書等交付機の廃止

自動交付機を12月21日から廃止する。

A Q 交付機の利用率は13・7%。

A Q 今後も継続しては。更新費用がかかるため廃止。

反対討論

コンビニ交付の参加も全国で72自治体のみ。コンビニ交付ありき、住基カード推進ありきで国民総背番号制に近づけるための施策に反対。

西山幸千子

賛成多数で可決

(賛成21人・反対2人)

印鑑条例の改正

自動交付機の廃止に伴う改正。

反対討論

市民の利用度が高い自動交付機を廃止することで、コンビニ交付数増を目指す本末転倒の理屈。市民ニーズを把握し、きちんと進めるべき。

西山幸千子

賛成多数で可決

(賛成21人・反対2人)

新農業委員決まる (議会推薦の4人)

農業委員会委員

・森田 裕一	現農業委員
・山崎 徳一	青年農業士
・駒 例幣	指導農業士
・松下 孝代	女性農業士
・山田 孝代	女性農業士
・市坂 (木津)	女性農業士
・加茂 (加茂)	女性農業士

特別会計等決算状況

万円未満の金額は切り捨て

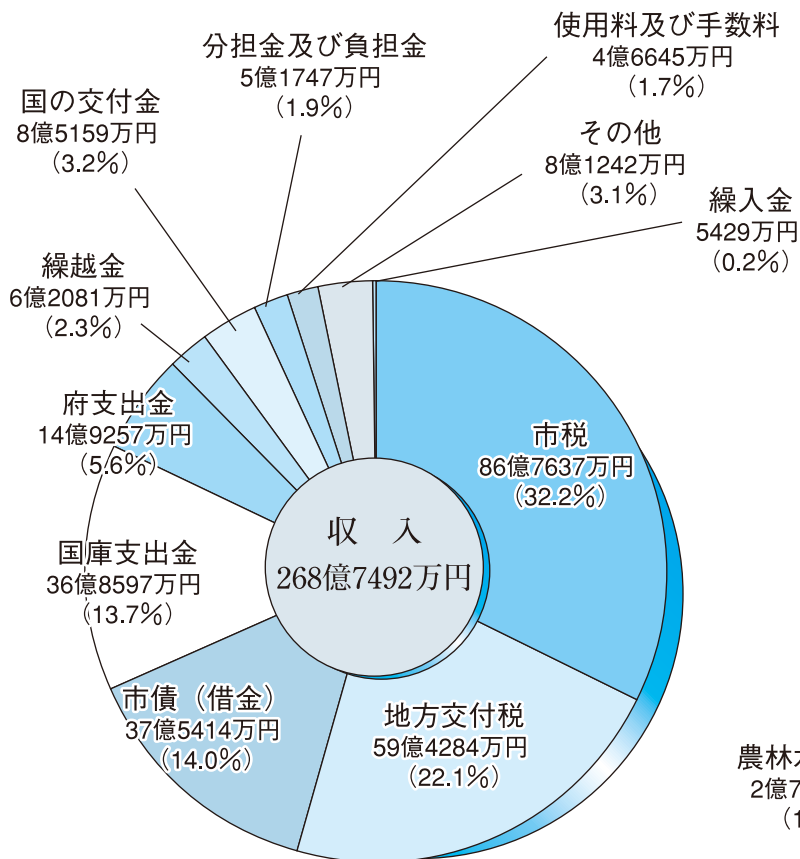
特別会計名	収入額	支出額
国民健康保険	66億5200万円	65億6115万円
後期高齢者医療	5億9708万円	5億9088万円
介護保険	37億8454万円	37億5158万円
公共下水道事業	23億6635万円	23億3712万円
簡易水道事業	1億6016万円	1億5095万円

特別会計名	収入額	支出額
4 財産区	1901万円	1624万円
水道事業	27億5413万円	25億7286万円
（収益的収支	15億5403万円	15億4386万円
（資本的収支	12億9万円	10億2899万円

決算審査で初めて自由討議

決算特別委員会

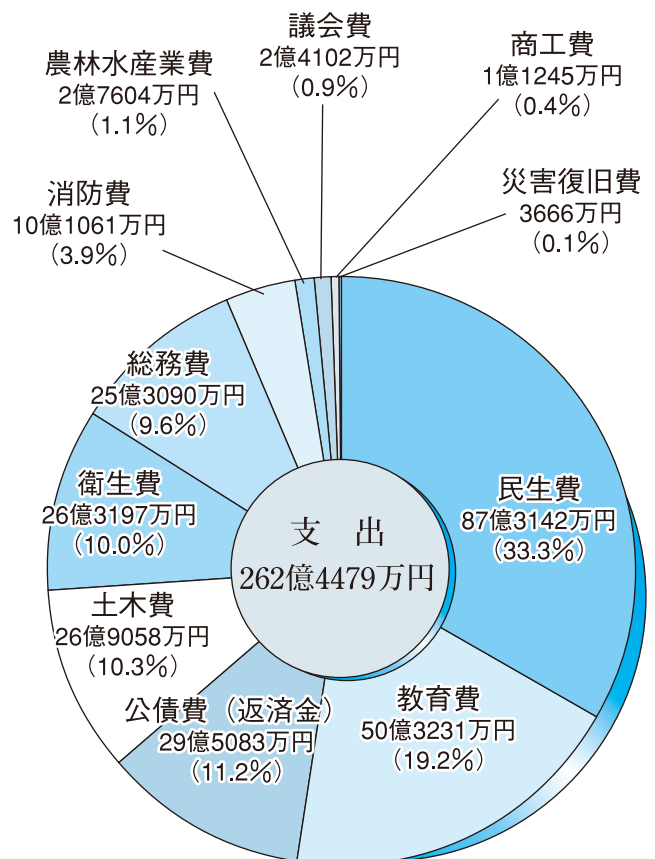
決算特別委員会（酒井弘一委員長、伊藤紀味枝副委員長）は、議長と監査委員を除く22人で、9月19日、20日、24日、25日の4日間、審査を行った。質疑の後、初めて決算審査の中で議員間の自由討議を行った。



主な事業の決算額 (24年度一般会計)

- ・生活保護費 7億8698万円
- ・予防接種 2億1333万円
(乳幼児・学童・高齢者に各種予防接種を行った)
- ・ごみ処理（西部塵埃分担金含む） 8億3714万円
- ・有害鳥獣対策 1278万円
(有害鳥獣駆除や放置竹林被害拡大防止)
- ・木津城址公園建設 3億5350万円
(城山台に木津城址公園他2つの公園を整備)
- ・城山台小学校新築 9億1210万円
- ・木津南中学校建設の償還金 17億1072万円

(万円未満の金額は切り捨て)



主 な 質 疑

〈市長公室・総務部など〉

駐輪場料金の統一を

Q 加茂の駐輪場と他の駐輪場の利用料金を統一せよ。

A 今は統一できない。

市駐車場の無断使用

Q 市役所近くの駐車場は借地。無断使用の制限をすべきだ。

A ゲートやチェーンの設置を検討中。

ハザードマップの完成は

Q ハザードマップは完了したはずだが、決算金額がない。

A 来年1月まで延期で、完了していない。

Q 防災資器材の整備の状況は。

A 24年に州見台小学校、25年は木津南中学校に配備した。

団体補助の改善を

Q 地域活動支援の交付金は団体補助が多すぎる。

A PTAや遺族会などは改善したい。

〈生活環境部・保健福祉部〉

ガソリン券で支給を

Q 福祉タクシーの利用率は低い。ガソリン券での支給も考えるべきだ。

A 検討はしている。

滞納対策は

Q 保育料の過年度滞納分の取り組みは。

A 実態調査が進んだ。悪質者1人は解決した。

URの寄附金を

Q クリーンセンター建設にURの寄附金はあるか。

A 寄附金の協定は有効。現在、金額などを協議中。

病後児保育

Q 病後児保育は減少。利用状況の説明を。

A 実利用人数は23年度5人、24年度4人。

共同浴場の担当

Q 共同浴場の担当課の適正化を。

A 見直しの必要性は認識している。

観光協会の姿は

Q 観光協会へ補助金を出しながら、2000万円の委託をして、市の下部組織のような活動をする手法はおかしい。

A 協会は発足5年目で、まだ体力がない。今後、指摘を踏まえて取り組む。

貸付の回収を

Q 住宅資金貸付の回収はどうか。決算書への計上は今回で最後になるが、今後どうするか。

A 24年の回収は291万円。残金は1億3000万円余。今後の事業報告をどうするかは議会と相談する。

〈建設部・教育部〉

高度地区の設定は

Q 商業地域の高度地区計画の設定見通しは。

A 奈良市に合わせて31mの方針だ。

家賃滞納対策は

Q 公営住宅の家賃滞納対策は進んだか。

A 改善はしていない。今後厳しく取り組む。

民間企業依存

Q 木津駅前区画整理でこれ以上の(株)URサポート依存はやめよ。

A 今まで成果があった。25年度の委託はない。

猟友会の会員拡大を

Q 猟友会の人数は。狩猟免許取得補助の実績は。

A 猟友会員は20人。新



台風18号で初稼動の合同樋門の排水ポンプ

しい免許取得者は2人。
今後も補助を続ける。

入札資料を適正に

Q 樹木伐採でずさんな資料での入札があった。
A 謝罪する。今後改善する。

プールだけが

Q 南加茂台小学校の修理直後のプールで児童のけがが発生した。なぜか。
A 7人がけがをした。塗料が固まって多数の突起になっていた。業者から報告を求め、対処した。

学校のエアコン準備を

Q 学校のエアコン設置の準備はどうか。
A 城山台小学校など新築のところは、将来の設置を考慮した設計にしている。

中央体育館の全面改修

Q 中央体育館の全面リニューアル計画がストップしている。進めるべき。
A より安価な手法を検証中。今年はトイレの改修を行う。一歩ずつやる。

学校に洋式トイレを

Q 学校に洋式トイレを増やすべきだ。
A 建物の老朽化対策の中で具体化していく。

休日の見直しを

Q 加茂の市民プールは月曜日が休みで、利用者から不満の声が出ている。
A 管理は、シルバー人材センターと警備会社に委託。休みのことは協議する。

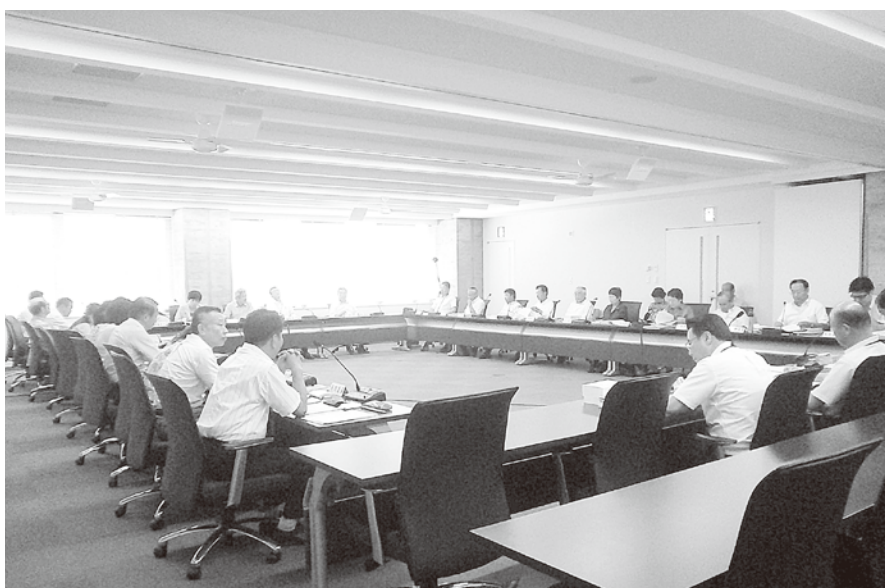
自由討議

質疑終了後、議員並びに会派から16のテーマ提出があり、整理して8つのテーマで自由討議を行った。

今回のテーマ（要約）

- ① 中央体育館の全面リニューアルを急げ
- ② 組織機構の再編が遅い
- ③ 収納力の向上と滞納に対する統一した取り組みを
- ④ 汚水処理構想の早期策定
- ⑤ 市全域の駐輪場の料金統一を
- ⑥ ふるさと納税制度の活用
- ⑦ 人件費を減らしつつ手取り額を維持または増加させる独自手当の創設
- ⑧ 決算書の付属資料の追加を

テーマごとに順次活発な討議を行い、来年度予算編成に対する行政への「政策提言」を目指した。結果、今回は議会から行政に対する政策提言を行わないこととなった。



決算委員会での初めての自由討議

自由討議終了後、討議と採決を行った。

反対討論

長引く不況の下、市民の所得は減少を続けている。容赦のない公共料金引き上げで市民の暮らしを圧迫。

賛成討論

健全な財政運営、積極的な子育て支援の施策やクリーンセンター建設推進を高く評価する。

賛成多数で認定

放課後児童クラブにトイレ増設

補正予算特別委員会

9月9日に委員会を開会。一般会計予算に1億6165万6千円を増額し、277億7139万円とするもの。賛成多数で可決。

主 な 質 疑

職後のフォローを目的としている。

Q 防災行政無線の債務負担行為で1500万円増の理由は。

A 基地局を2カ所に増やしたことで、性能向上で全方向型スピーカーにしたため。

Q 放課後児童クラブのトイレの増設に国の補助はあるか。実施の時期は。

A 補助金は条件が合わず使えない。今年度中に実施したい。

Q 山城支所整備が増額になった理由は。

A 25年新基準で強度不足と診断され、補強するよりも解体して新築する方が安価なため。

Q 職員の健康相談委託に関して、長期休職の人数と具体的内容は。

A 25年で13人。うち精神的な理由が11人。8月末で3人が復職。カウンセラーによる復

Q クリーンセンター造

A 電算システムは条例可決後に発注し、3日間を予定。その後しばらくは職員がフォローすることになる。

Q 木津給食センターの臨時職員が増えた理由は。市はワーキングプアを増やしているのではないか。

A 嘱託の退職が続いた。募集はしているが採用に至っていない。

Q 地域包括支援センターのシステム移設の日程は。

A 電算システムは条例可決後に発注し、3日間を予定。その後しばらくは職員がフォローすることになる。

成時の廃棄物最終処分地が変更になった理由は。

A 民間では木くずなどの分別が不要で、安価になるため変更となった。

Q 木津川アートの委託費143万円の詳細は。

A 今回は20カ月かけ取り組む。来年の本格実施にあたり、作家募集、審査などの費用。

Q 子ども・子育て会議に子ども同伴でも参加できるような対応を。

A 保育ルームの設置を考えている。

反対討論

地域包括委託の詳細内容が説明されないまま強引に進めている。予算の透明性・公正さに問題。

賛成多数で可決

委員長
副委員長
委員

西山幸千子
吉元 善宏
山本 和延
炭本 範子
兎本 尚之
呉羽 真弓

曾我千代子
長岡 一夫
島野 均
尾崎 輝雄
中野 重高
片岡 廣

補正予算の主な事業

- 放課後児童クラブ環境整備 198万5千円
- 山城支所整備事業 3409万9千円
- 地域包括ケア総合交付金事業 223万7千円
- 健康相談委託料 47万円

意見書

福島原発の汚染水問題に関する意見書

提出者

酒井 弘一・河口 靖子
曾我千代子・深山 國男
呉羽 真弓・片岡 廣

国民の重大な関心を呼んでいる汚染水問題は、これ以上放置できない。政府が対策と必要な措置を講ずることを求める。

Q 東電の責任をもっと強く追求し、東電の解体を求めることも必要では。

A 東電に対しての国民の広範な怒りは理解できるが、政府の責任で解決することが急務。

Q 東電の経営体質は変わらず、税金投入で救うことにならないか。

A 汚染水や地下水の海水への流入問題もある。一刻も早い解決が国民

の思いであり、対策を求める意見書とした。

賛成多数で可決

(賛成14人・反対9人)

TPP交渉に関する意見書

提出者

呉羽 真弓・西山幸千子
西岡 政治

① TPP交渉の内容を公表すること。

② 国会決議にあるように、ISD条項には合意しないこと。

③ 国益と日本の主権を守ることができないと判断される場合は、交渉から離脱すること。

Q TPP参加は、賛成か反対か。

A 賛成・反対ではなく、3項目の順守を求めるものである。

賛成少数で否決

(賛成11人・反対12人)

組合議会報告

震災の被災者に保険料の減免延長

(府後期高齢者医療広域連合)

8月23日、定例会開会。副連合長に藤田裕之

(京都市副市長)、井上正嗣(宮津市長)、堀忠雄(和束町長)を選任。

議長に富きくお(京都市議)、監査委員に長岡一夫を選任。

全員賛成で可決

一般会計決算と医療特別会計決算の認定を審議した。

賛成多数で認定

補正予算第1号

36億4275万円を追加、総額3110億3917万円。主に国・府支出金返還金である。

全員賛成で可決

条例改正

大震災の被災者に係る保険料の減免について25年度分まで延長するもの。

全員賛成で可決

「TPPに参加しないように求める意見書」

賛成少数で否決

徴収努力で大幅な増収

(京都地方税機構)

8月10日、定例会開会。

議長に村田正夫(府会議員)、副連合長に山内修一(副知事)、監査委員に谷明憲を選任した。

賛成多数で承認

一般会計決算は、歳入23億4759万円、歳

出23億4437万円。

24年度移管額271億

9800万円に対し11

7億5200万円を徴収

収納率は、前年度40・8

%から24ポイント向上し、

43・2%となった。未納

額は154億円に減少し

た。

滞納処分では、差押件

数は2792件(＋52%)。

債権差押受入金は2億7

700万円(＋62%)。

公売公告件数の増加に

より買受代金は1億17

99万円。

催告の強化など、積極

的に進め、大幅な増収を

実現した。

賛成多数で認定

「差押債権取立請求事件に係る訴えの提起の専決処分」2件の承認

賛成多数で承認



重要5品目の扱いはどうなる(TPP)

採決結果

賛否の分かれた議案のみ掲載
賛成＝○ 反対＝× 退席＝△

(会派ごと)

議員名	会派名	議 案 名							
		第 3 回定例会							
		平成24年度木津川市一般会計歳入歳出決算の認定	木津川市住民基本台帳カードの利用に関する条例の一部改正	木津川市印鑑条例の一部改正	木津川市地域包括支援センター条例の一部改正	木津川市子ども・子育て会議条例の制定	平成25年度木津川市一般会計補正予算第3号	福島第1原発の汚染水問題に関する意見書	TPP交渉に関する意見書
高岡 伸行	さくら	○	○	○	○	○	○	×	×
山本 和延	さくら	○	○	○	○	○	○	×	×
伊藤紀味枝	さくら	○	○	○	○	○	○	×	×
倉 克伊	さくら	○	○	○	○	○	○	×	×
吉元 善宏	さくら	○	○	○	○	○	○	×	×
尾崎 輝雄	さくら	○	○	○	○	○	○	×	×
河口 靖子	民 主	○	○	○	○	○	○	○	○
炭本 範子	民 主	○	○	○	○	○	○	○	○
七条 孝之	民 主	○	○	○	○	○	○	○	○
西岡 政治	民 主	○	○	○	○	○	○	○	○
中野 重高	民 主	○	○	○	○	○	○	○	○
兎本 尚之	きづがわ	○	○	○	○	○	○	○	○
長岡 一夫	きづがわ	○	○	○	○	○	○	○	○
高味 孝之	きづがわ	○	○	○	○	○	○	○	○
島野 均	公 明	○	○	○	○	○	○	×	×
柴田はすみ	公 明	○	○	○	○	○	○	×	×
酒井 弘一	共 産	×	×	×	×	×	×	○	○
西山幸千子	共 産	×	×	×	×	×	×	○	○
呉羽 真弓	無会派	○	○	○	○	○	○	○	○
曾我千代子	無会派	○	○	○	○	○	○	○	×
深山 國男	無会派	○	○	○	○	○	○	○	×
谷川 光男	無会派	○	○	○	○	○	○	×	×
片岡 廣	無会派	○	○	○	○	○	○	○	×

※議長は採決に加わらない

さくら＝さくら会 民主＝民主改革クラブ きづがわ＝きづがわ未来クラブ 公明＝公明党 共産＝日本共産党木津川市議員団
無会派＝会派に属さない議員

城山台小学校 開校へ

総務文教委員会

9月3日に委員会を開会し、認定4件、議案4件、報告3件を審査した。

全議案認定・可決

年金受給者の税額を 平準化

税条例の一部改正。

Q 施行期日が統一されていない理由は。また、メリットがあるのか。

A 改正内容で施行期日が定められている。また、システム改修の関係で、時期がずれている。公的年金の徴収見直しで、転出者や収入変動の方の不便の解消等を行う。

市立小学校及び中学校 設置条例の一部改正

Q 城山台小学校の開校準備、校区決定は。

A 来年4月開校を目指す。城山台で居住する小学生が基本。加えて、木津小学校に通学する児童の内、JR関西本線より東側の地域を検討する。

旧加茂町の4財産区 の決算

が、補正額に問題ないか。

A 全面改修で道路横断の敷設などがなくなり、補正額で問題ない。

Q 基金の運用状況は。

A 市の公金管理に基づき、安全面で定期預金を主とし、5年の国債運用も行っている。

Q 工事箇所は。

A 中町内の通称「祇園通り」の場所である。

全員賛成で認定

Q 工事区間の延長で勾配に問題ないか。

A 問題ない。

旧加茂町財産区の 補正予算第1号

全員賛成で可決

Q 道路側溝改修の延長が27mから85mになった

Q 住民へわかりやすい周知の考えは。

A 直接影響する年金関係の部分は、広報等いろいろな媒体で説明する。

全員賛成で可決

Q 校区等の検討内容を保護者に周知しているか。

A 対象の保護者へ説明会を実施した。

Q 木津小学校の校区変更でJR関西本線より東側の児童は、強制的に校区変更するのか。

A 友人関係等も考慮し、柔軟に対応する。

Q 木津中学校の住所変更は、関係者や地域に周知するのか。

A 木津中学校の住所変更は、関係者や地域に周知するの。



建設進む城山台小学校

にするもの。

A 昭和30年に分筆により現在の所に設置されたが、整理できていない。また、来年4月の施行に向け周知を図る。

全員賛成で可決

Q 該当者はいるのか。

A 今年度はゼロと予想している。

Q 国の動きで、更なる改正等の情報は。

A 国は来年度以降の拡充を考えている。

全員賛成で可決

市立幼稚園条例の 一部改正

一世帯で同時に3人が在園すれば3人目を無料

山城地域包括 支援センターを 民間委託

厚生委員会

9月4日に委員会を開会し、認定3件、議案7件を審査した。

全議案認定・可決

地域包括支援センター 条例の一部改正

Q 委託しても人員配置の基準を守って欲しい。

A 3000人以下の地域は、保健師又は看護師そして社会福祉士又は主任ケアマネージャーそれぞれ1人でよい。

Q 10月1日から委託するが、業務の移行と市民への周知は。

A 議決後に契約。業務データ移行は1日でできる。市広報は11月1日だが、それまでに関係者には対策を取る。

子育て会議条例の制定

は。
A 契約期限が12月に満了する。更新費用が多額になるので廃止する。
全員賛成で可決

Q 山城がモデルケースだが、その他3地域はどうか。

A 委託の結果を踏まえ、検討する。行財政改革の観点から拡大したい。

Q 委託期限は。委託の具体的な姿はどうか。
A 25年と26年を予定している。契約後、細部には万全を期す。

賛成多数で可決

自動交付機を廃止

住民基本台帳カード条例・印鑑条例の一部改正

Q 自動交付機を残して

後期高齢者医療決算
全員賛成で認定

下は1721世帯で19.6%。500万円以上は479世帯で5.4%。

Q 75歳以上の方が後期高齢者組合に移行し、国保会計は楽になったのか。

A 75歳以上の方がすべて移行したので、国保は安定化した。

Q 不能欠損と滞納処分の件数は。

A 不能欠損は8件、滞納処分はなし。

全員賛成で認定

国民健康保険決算

Q 差し押さえ件数は。

A 23年は292件、24年は313件。差し押さえ金額は減少。

Q 所得者階層別の世帯数と割合は。

A 0〜200万円以下は6598世帯で75%。200万〜500万円以下は6598世帯で75%。

介護保険決算

Q 24年度に保険料が改定されたが、その影響は。

A 保険料を上げたことで収入額は増加した。収納率97.1%で0.5%向上した。

Q 滞納者が介護保険を

利用する際、影響はあるか。
A 滞納者が保険を利用するとき3割負担になる事もある。そのようにならないために、丁寧に相談に応じる。

全員賛成で認定

ワード

不能欠損

今後も徴収の見込みがないため徴収を諦めること



山城ぬくもりの里

悪質な滞納者には 10月から給水停止

産業建設委員会

9月5日に委員会を開会し、認定3件、議案1件、報告5件を審査した。

全議案認定・可決

浄化槽とも希望は過半数に達しなかった。一旦決めた計画だから見直しをしないのではなく、住民と話し合いを進めていきたい。

全員賛成で認定

水道決算

営業収支は2331万円の黒字。資本的収支は1億7109万円の黒字。

Q 公園の特徴は。
A 農をキーワードに展開していく。

Q すべり台1基、アニマル遊具1基を設置する。
A 全員賛成で可決

Q 遊具の設備は。

簡易水道決算

406万円の黒字。

Q 使用料収入が見込みより少ない。なぜか。
A 節水意識で使用水量が伸びなかった。過年度分が収納されていない。納付確約書を取り、徴収業務を進める。

Q 未収金が合併時から5倍に増えた理由は。
A 事務手続きが十分できていなかった。本年から法的手続きを進め、徴収強化をしていく。

Q 3水系の平準化は。
A 水道ビジョンの早期実現に向け、受水する市町の10首長で要望活動を行った。今後、経営審議会で協議される。

Q 新配水池の完成時期は。水道管の布設替えの進捗は。
A 完成は25年度、供用は27年度。石綿管の布設替えは、残り300m。

Q 汚水処理基本構想(案)の動向は。
A 木津はクリーンセンタ―建設の関係で休止している。山城は神童子を含め住民説明会で了解を得た地区は事業計画を見直す。瓶原は地元でアンケートを実施。下水道、

Q 下水道の接続は普及率87・8%、水洗化率は93%だが、水洗化率向上の施策は。
A 課としてPR活動を行う。山城では未接続者へのアンケートを実施。回収率が20%であった。木津は個別訪問を実施し、成果があり、本年度も実施。加茂は回収率が悪く、来年度に個別訪問を実施する。

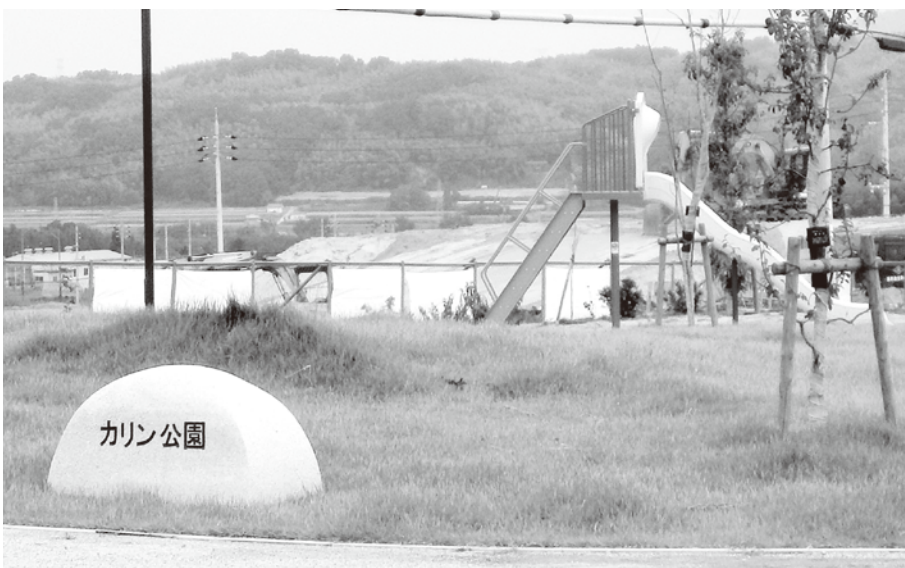
Q 滞納対策の強化は。
A 個別滞納指導を行う。悪質な滞納者には10月から給水停止。対象者は6カ月以上滞納し、未納額が30万円以上で、45件ある。生活困窮者は除外する。

Q 3水系の平準化は。
A 水道ビジョンの早期実現に向け、受水する市町の10首長で要望活動を行った。今後、経営審議会で協議される。

全員賛成で認定

カリン公園オープン

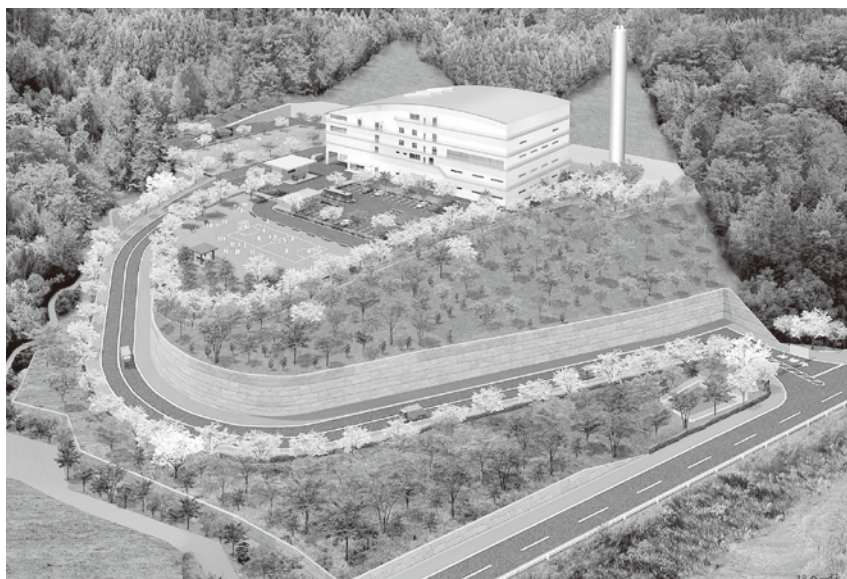
10月城山台初の公園が使用開始する。



28年稼働に向け前進

クリーンセンター建設特別委員会

9月6日委員会を開会。クリーンセンター建設に向け敷地造成等整備工事の概要、発注、関連する取り組み等の経過と予定について説明を受ける。



クリーンセンター完成イメージ図

整備工事、発注等の概要

工期

議決を得た日の翌日から27年3月31日まで。

予定価格

14億4197万円。

工事概要

造成、廃棄物対策、擁壁工事等。

発注方式

総合評価競争入札。

入札参加資格

特定建設工事共同企業体。

入札日

25年9月11日、12日。

開札日

25年9月13日。

取り組み経過と予定

6月17日、都市計画決定。7月31日所有権移転登記完了。10月着工準備。

主な質疑

Q 工事残土の処分は。

A 市外への搬出を計画。公共工事での利用の調整もしている。

Q 六価クロム、鉛は搬出しないのか。

A 現状では影響がないので搬出しない。

Q 廃棄物の最終処分業者は。

A 一般廃棄物は三重中央開発(株)。

Q 搬出経路で狭い道路の対策が必要。

A 業者が決定すれば調整していく。

Q 電子入札の開札が事前に見られることはないか。

A 万全のセキュリティで、見られることはない。

Q 市民への説明は。

A 11月から着手の予定なので、10月に実施。

Q 説明会をどう進めるのか。

A 広く市民説明会を開催する。また、地元説明も努力する。

Q 地元説明会をするについては、市長、副市長と地元の協議を進めるべきでは。

A 鹿背山、法花寺野区を地元と位置付けている。市長も地元との話し合いを願っているが、現在は叶えられていない。

Q 市長は地元不足を運ぶ意思はあるのか。

A 地元が受けるならいつでも動く。

3つの研修報告

広報クリニック 水準が高いと評価を受ける

広報委員会

8月29日、ルビノ京都堀川で府内全自治体を対象とした議会だよりのクリニックがあった。参加自治体数は過去最高となった。その中で、木津川市議会だよりは「読みやすく水準が高い」と前回に続いて高い評価を受けた。

議事公開が徹底されて、ハリが効いているとの評価、見出しが具体的に、価であった。一方、私たちが気付か



親しまれる議会だよりを目指して

なかった点で指摘もあり、大いに勉強になった。具体的に紹介する。

表紙写真に工夫を

写真のねらいと説明が不十分。

目次も目玉企画を強調したもの。

議案の賛成・反対の理由が不十分

討論で反対、賛成の片方だけの所がある。両方欲しい。しかし、これは議会の実態を反映している。

代表・一般質問にはトビラのページを

「ここから始まる」のトビラと簡単な説明が欲しい。

金額の表示の仕方に注文

金額の表示にコンマ（・）はいらない。

見出しの語尾の「問う」は改善を

「何々について」と同じく、語尾が「何々を問う」は工夫が足りない。

議員間の自由討議を学ぶ

議会運営委員会

7月31日・8月1日、見交換会」と位置づけ、「議会改革と議会の活性化」をテーマに、管外研修を行った。

岐阜県高山市。人口9万2千人。面積は東京都に匹敵する広さで、日本一広い市である。議会報告会を「市民意



高山市で研修

最終的に「議会の政策提言」として市長に伝え、市政に反映させている。岐阜県可児市。人口10万人。面積は87kmで名古屋市のベッドタウンとして発展したまちである。

自由討議は、本会議で行われず、決算特別委員会を実施。

決算内容をもとに自由討議をし、そこで出た意見を集約して「政策提言」に仕上げる合議体としての議会の意志を示す。

両市とも、議会の政策立案能力が問われている中、政策提言に重きを置いて取り組まれていた。議会改革のきめ手は、各議員のレベルアップが重要であることを認識した研修であった。

また、今定例会から市議会も決算特別委員会自由討議を取り入れ、来年度予算に生かせるよう取り組んだ。

「新しい議会の課題」を研修

全議員研修

8月19日、山梨学院大学法学部教授の江藤俊昭氏を招き、研修会を開催した。

議会基本条例第16条「広く各分野の専門家、市民との議員研修会を年1回以上開催する」に基づくもの。
今年度は、「議員間の自由討議」「議会報告会」



江藤俊昭氏を招いて

議員間討議の充実

委員会を中心に、積極的に進めるべき。

議会報告会の改善

行政の報告会ではない。どのような問題点があり、どう議論したかを伝えること。同時に公聴機能も求められる。が、ご用聞きのように行政に伝えるだけにならないこと。

役員選挙の実施

議会改革をしているトップレベルの議会は立候補制をとっている。

講演の後の質問より

Q ご用聞きにならないのは理解する。ではどうしていくのか。

A 常任委員会等で議論して、政策提言をしている。

Q 議員定数はどれくらいが適正か。

A 議論できる人数が必要。1常任委員会7〜8人。

定数を削減するのではなく、議会力を上げるこそが大切。

る議会であるべきと述べ、テーマに対して、以下を示された。

市民と議会のつどい(議会報告会)を開催します。

11月16日(土)・17日(日) 5会場にて

今年2回目の議会報告会を次の日程で開催します。今回は、「議会だより(11月号)」をもとに、9月定例会の内容や24年度の決算についてご報告し、市民のみなさんと意見交換を行います。

開催日時		会場	担当議員
11月16日(土)	10:00~12:00	加茂文化センター(第1・第2研修室)	伊藤 片岡 酒井 高岡 中野 西山
	19:00~21:00	アスパアやましろ(視聴覚・研修室)	伊藤 倉 島野 谷川 西岡 ^努 西岡 ^政
	19:00~21:00	木津第二中学校(多目的ホール)	兎本 尾崎 呉羽 高味 柴田 深山
11月17日(日)	10:00~12:00	木津南中学校(会議室)	高味 炭本 長岡 中野 山本 吉元
	19:00~21:00	市役所(住民活動スペース)	河口 酒井 七条 島野 曾我 西岡 ^努

※ 事前のお申し込みは不要です。どうぞ、お気軽にお越しください。

※ 問い合わせは議会事務局まで。TEL 0774-75-1240

一般質問

19人が質問を行う



台風被害が出た鳴子川上流の堤防

業務委託に最低制限価格を

設定の是非を検討する

Q 入札制度の見直しを。地方自治体では、入札制度改革が進められている。

更なる改革を求め、次の事項をただす。

- ① 最低制限価格決定の仕組みと合議制導入を。
- ② 業務委託等の入札に最低制限価格の設定は。
- ③ 随意契約が非常に多い。

A 精査し縮小する考えは。建設部長①複数体制で協議し決定。

合議制は、他市の取り組みを参考に鋭意検討する。

② 設定の是非を検討する。副市長③ 随意契約は極力減らすよう努力したい。



民主改革クラブ
西岡 政治

実態把握と整備計画を

Q 天井川の治山治水等の整備を。

あの南山城水害から60年、京都南部豪雨から1年が経過した。この2つの災害の教訓を踏まえ次の事項をただす。

① 川上の河川敷地内の実態と危険箇所の把握は。

② 実態把握を踏まえ、治山治水整備計画の策定を。

③ 防災訓練の実施状況と天井川決壊時の避難場所と誘導は。

A 建設部理事①パトロールを実施し、危険箇所の把握に努める。

② 計画策定の考えはない。総務部理事③ 今年11月10日に避難所開設の訓練を実施する。

現在、ハザードマップを改定中である。

上粕南部と木津小川の治水は

合同樋門は常設配管設備に変更

Q 上粕南部の治水は、西の口川の抜本的改修が必要。木津小川エリア改修は、駅東開発と密接に関連。それぞれ、市の考えは。また、ハザードマップと防災訓練は。

A 建設部長・上下水道部長・総務部理事
小川河口の合同樋門は常

設配管に見直す。小川は非常に難しいが改修に向け関係機関と協議する。西の口川は、一度検討する。ハザードマップは、来年1月頃配付。本年は避難所開設の訓練をする。各地域の区、自治会、防災会、消防団にも参加していただくよう周知する。

組織・事務分掌の見直し
Q 各室の事務分掌は適切か。特に危機管理室の耐震関連業務は、専門職の部に変えるべき。また、事業仕分けのテーマ選定に市民の声を、計画史跡の公有化は、計画的に進めるべき。



さくら会
倉 克伊

A 市長公室長・総務部長・教育長 分掌は現状で良いと考えるが、必要に応じて見直すこともある。

事業仕分けに市民のアンケートという声はあったが未実施。今後、考えていく。

史跡の公有化は、市内全体を考え、計画的に進めていく。



木津小川エリアの治水は



府営水の料金格差をなくす対策を

企業意識を持って事業を進めよ

より効率的な事業運営を進める

Q 木津町時代からカラ水問題が解決すれば、経営状況は良くなるとの説明だった。

カラ水が大幅に減った今、改善されたか。

A 上下水道部長 経営は良化している。経営監査結果は、赤字経営が続いているとの指摘だが、どちらが正しいのか。

A 上下水道部長 基金で補填しているもので指導を受けた。

Q 料金は統一したが、3企業の事業体は違うので別々に決算をして戦略を立てるべきでは。

A 上下水道部長 検討課題とする。

歩行者の安全を第一に
Q 市道335号の銀行前の交差点で事故が多い。原因究明と安全対策を急げ。

また、335号の歩道は車の水はねがひどい上に溝ブタの穴が大きく危険。早急に改善すべきでは。

A 総務部長・建設部長



きづがわ未来クラブ
高味 孝之

フード

カラ水

量府
実使用の水以上を府営水道から購入している水

他に、「土地開発公社」「木津川台幼稚園の状況」と「保育園の民営化」の質問をした。

庁舎側の道を拡幅した直後に増えた。9カ月で9件の事故がおこった。対策は警察と協議し進めていく。歩行者に支障がある所は、順次補修作業を行っていく。

当尾の郷会館の開設はいつか

時期は明言できない

Q 3月議会で「当尾の郷会館」条例ができ
たが、今なお開設時期は
不明。

福祉法人は待っている。
来春には開設するか。

A 保健福祉部長 福祉
ゾーンに関する協議
を府と続けている。年度
末には協議・調整を終え

たい。開設時期は明言で
きない。

包括支援センターの委託

Q 今議会に出された山
城地域包括支援セン
ターの民間委託は唐突。
低賃金が前提の民間委
託は官制ワーキングプア
を生む。

A 保健福祉部長 受託
法人と調整を重ね、
委託が可能となった。今
後、市は後方支援を行う。
モデル実施であり、期間
は2年、1年840万円。
労働条件は、労働者と
使用者が対等の立場で自
主的に決定されるもの。



日本共産党
酒井 弘一

消費税引き上げに反対を
消費税引き上げに反対を
Q 来年4月の消費税率
の引き上げに国民は
反対。

引き上げは社会保障の
改善につながらない。

A 市長 消費税の引き
上げ効果は、簡便で
広く安定的に財源を確保
できる。公共サービスの
維持も可能に。



福祉ゾーンはいつになったら



よ〜く読んで

全国学力テストを活用せよ

教育振興基本計画に盛り込む

Q 前回までの全国学力
テスト(全国学力・
学習状況調査)を踏まえ、
どのように改善したのか。
どのようによいのか。

A 教育部理事 実施の
目的は「学校におけ
る児童生徒への教育指導
の充実や学校状況の改善
等に役立てる」とあり、
教科では「読む」力がつ

くよう取り組み、児童生
徒への質問では「学校だ
より」や「保健だより」を
通じて、家庭との連携を
図った。また、学校への
質問では指導主事訪問を
毎年、すべての幼稚園・
小学校・中学校で実施し、
授業改善や学校経営改善
に向けた指導を行った。

Q 今回の学力テストの
公表結果の評価は。
A 教育部理事 すべて
で全国平均を上回っ
ているが、個々の児童生
徒や学校で学力面、生活
面で課題がある。



さくら会
山本 和延

A 教育長 調査の目的
の改善を図ることに
より、個々の児童生徒や
学校全体が学力向上とし
て数値に現れてくると考
える。現在策定中の市教
育振興基本計画に、施策
を盛り込んでいきたい。

Q 学力テスト調査を受
け、数値目標も含め、
市の教育方針は。

火葬料金に補助金制度を

懸案事項あり、現在考えない

Q 火葬料補助金制度は、近隣市町村（八幡市、京田辺市、城陽市、久御山町、井手町、宇治田原町）ではすでにあり（3万円から4万2千円）、斎場の建設予定がないなかで考えては。

A 市長 現在、学校耐震化やクリーンセン

Q 市内コンビニにAEDを設置し、夜間にも使用できる所を増やしては。

A 総務部理事 現在市

コンビニにAEDを

Q 公用車交通事故が毎年ある。件数が減っていない。

A ①22年〜24年の事故件数、賠償金額は。

内の公共施設等に44台を設置しており、コンビニ設置は考えていない。

A 総務部長 職員研修で意識の徹底を図る。

①22年は9件で105万円。23年は8件で128万円。24年は7件で169万円。

②毎日、始業前点検等、適正管理している。

③効果を研究する。



公明党 島野 均

②規程で適正管理されているか。

③公用車全部に職員のネームプレートをつけては。

A 総務部長 職員研修で意識の徹底を図る。

①22年は9件で105万円。23年は8件で128万円。24年は7件で169万円。

②毎日、始業前点検等、適正管理している。

③効果を研究する。



安全運転を



やっと開設できた介護施設

特養待機者の解消に施設整備を

担当課で十分話し合いをしたい

Q 特別養護老人ホームの建設計画、または誘致活動は。

A 保健福祉部長 整備計画に入っていない。誘致も行っていない。

Q 要介護者の44%が特養建設を望んでいる。計画に入れるべきである。

A 保健福祉部長 趣旨は理解している。

Q 若年認知症の支援と施設は充分か。

A 保健福祉部長 悩みに応じた対応と加茂ぬくもりの里や認知症対応型グループホームが市内に6カ所ある。

A 生活環境部長 奈良市から正式な説明はない。



民主改革クラブ 河口 靖子

今後、しっかり対応する

Q 当尾地区に隣接する奈良市クリーンセン

ター建設計画について、どのような情報を得ているか。

A 生活環境部長 奈良市から正式な説明はない。

Q 非公式でもなかったのか。

A 生活環境部長 7月5日に府に説明があり、市も同席した。内容は、選定の経過と環境アセスメントの実施期間、施設整備計画などは決ま

っていないと聞いた。

Q 市はどのような対応を考えているのか。

A 市長 市にとっても大切な地域である。今後、具体的な動きの中で、内容を聞き、しっかりと意見を言っていく。

古民家の活用と空き家の解消を

努力したい

格子戸の入った古民家が並ぶ加茂・船屋通りの景観を保存すべきだ。また、空き家解消の第一歩として「空き家台帳」を作成すべきである。

心の病の取り組みを

市職員に心の病での病欠が多い。仕事に自信が持てるよう丁寧な仕事の引き継ぎや人間関係の改善努力等が必要。

市長公室理事 メンタルヘルス対策に取

格子戸の入った古民家が並ぶ加茂・船屋通りの景観を保存すべきだ。また、空き家解消の第一歩として「空き家台帳」を作成すべきである。

市長公室理事 メンタルヘルス対策に取



曾我千代子

り組んでい

住民要望から

①震災時に吊り天井が落下した。避難所にもなる学校の吊り天井を解消すべき。橋梁などの点検も必要だ。②技術者や頑張る中小企業を支援すべきだ。③学校給食

①震災時に吊り天井が落下した。避難所にもなる学校の吊り天井を解消すべき。橋梁などの点検も必要だ。②技術者や頑張る中小企業を支援すべきだ。③学校給食

に地元産食材を使うべき。教育部長①該当する学校は順次計画を立て、点検し修理したい。

建設部長 市管理の橋梁など、今年度中に点検が

終わる。問題ある10カ所について26年度には補修を終わりたい。

生活環境部長②「第1回

ものづくりフェア」を庁舎1階で開催する。

教育部長③可能な限り努力する。



船屋商店街の町並み

クリーンセンター建設の進め方は

28年度中の稼働を目指す

クリーンセンター建設は、市民全体の共有課題である。今後の課題解決に向けた市長の思

いは。市長 市民説明会の開催など、建設に関する情報提供と説明責任を果たす。

生活環境影響調査の

計画書などに、地元住民の協力を得られたか。

生活環境部長 地元住民の意見を聞いている。今、地元区と話し

合いの場をもつ準備を進めている。

敷地造成工事を26年度中、建築プラント

を28年度中に完成、稼働



きづがわ未来クラブ 長岡 一夫

そのスケジュールで稼働できるのか。

副市長・生活環境部長 造成工事と本体

の設計が一部かぶるが、28年度中の稼働は、間違いなくそういう目標で、

頑張っている。災害時を想定して、

ライフラインが切断

されても、安定した運営が継続できるのか。

生活環境部長 今後詳細に詰めていく。

クリーンセンターの出入口は、府道だけ

である。それで大丈夫か。

副市長 新規の道路の考えはないが、北

地区の維持管理の面で、軽トラックが通れる道路

については、整備する必要

クリーンセンター建設予定地



Q 広島県三原市で職員採用の口利きをし、その見返りに3百万円を受け取った元議員が逮捕された。市でも起こる可能性はあるのでは。

A **市長** 職員採用は、市の将来及び本人の人生がかかっている。また税金で採用するので、

Q 通勤通学に使われる市の歩道が、隣接する民地の草や木に邪魔されて支障をきたしている。

A **建設部長** 文書による伐採の依頼、自宅への訪問を行っているが、今後も強化していきたい。



雨が降れば濡れた竹が通行人におおいかぶさる

市の職員の採用試験は適正か



深山 國男

Q 公明正大が「いの一番」だ。

公明正大が「いの一番」だ。市長であっても採用試験を受ける人の名前は最後まで知らされず、番号のみで判断している。その上に市では要綱を作り、口利きなどあれば報告してもらうことになっている。

公明正大が「いの一番」だ。市長であっても採用試験を受ける人の名前は最後まで知らされず、番号のみで判断している。その上に市では要綱を作り、口利きなどあれば報告してもらうことになっている。



府が設置したモデル柵

教育振興基本計画に利用者の声を

委員会で方向性を決定した

Q 後期基本計画、生涯学習推進計画はアンケートをし作成中。本計画には子育て中の人、利用する側の生の声がない。

A **教育長** 状況把握は先日の住民説明会やパブリックコメントでできる。

Q 国の2期計画である幼児教育の質の向上、図書館の機能強化は基本計画に入れるべき。

A **教育長** 今後の方向性は示している。



民主改革クラブ
炭本 範子

住民協働のまちづくりを

Q 周辺部、街中は高齢化が進む。限界集落への対策はどうする。今から手を打つべき。

A **市長公室長** 施策、市の施策、合わせた中で考えることが必要。

Q 安価で設置できる

A **建設部長** 個々には大変有利。継続の要望をしている。

学研都市の更なる飛躍を期待して

新産業の創出に向け鋭意努力する

Q 市内の学研地区における、現在の企業立地数は。

A 市長 市内への企業誘致による進出施設は25施設である。

Q 事業用地の内、未利用地の現状は。

A 市長 精華・西木津地区、木津南地区、

木津中央地区、3地区合計で約75haある。今後も

府の支援や、都市再生機構などからの情報提供を受け、大阪ガスが所有する用地についても、関係

団体と連携を図りつつ、トップセールスを行う。

Q 「旧私のしごと館」の活用はどのような

な現状か。

A 市長公室長 府に対し、国有財産の無償譲渡を認める法律が成立した。今後は、世界に誇れる研究がされ、世の中に貢献する成果が示されることを期待する。

Q 京大農場の移転計画の進捗状況は。



さくら会
吉元 善宏

A 市長公室長 計画のとおり、28年開設に向け、農場整備が進められている。

Q 山手幹線（市側より精華町につながる区間）の事業見通しは。

A 市長 市の今後の発展にも必要不可欠な非常に重要な役割を担う道路である。

一刻も早く事業化を求め、府に強く要望する。



国から京都府に無償譲渡（旧私のしごと館）



東山墓地から見た城山台

東山墓地の今後は

協議し具体的に進めていきたい

Q 現墓地について。

A ①脆弱な地域であり、過去にかけ崩れを起こしている。万が一の時の対応は。

②盆や彼岸時、向陽台地区への路上駐車が多い。苦情の対応は。

③墓地分譲時に使用料があるのは、41ある墓地で

東山と燈籠寺だけである。今後は。

A 生活環境部長①災害の規模にもよるが、十分な対応を考える。

②適切な交通整理をしている。

③新墓地にも関連しているが、条例改正までは、引き続き必要である。

Q 新墓地について。

A ①管理運営はどの組織がするのか。また、墓地の使用料はどうなるのか。現墓地は木津6区のみで使用で1580基ある。新墓地は市民なら使用できる。規模も使用条件も違う中どうするのか。

②法面が多いが大丈夫か。



さくら会
伊藤紀味枝

③駐車場の増加を。

A 副市長・生活環境部長 ①東山墓地管理委員会にお願いしたいが、現段階では決まっていな

他の墓地を参考にしたい。半年間で具体的な方法を決めていきたい。

②フェンスを設置し安全に配慮する。景観にも留意したい。

③図面では17台とあるが増やしたい。

Q 行政サービスの多様化等で業務量が増加し、職員の負担が増大している。①時間外勤務で職員間の偏りは。②年間360時間の上限を超えた職員は。また、残業時間削減の取り組みは。③時間外勤務の要因に人員の配置、削減に問題は。

A 市長公室理事①臨時的、緊急的な業務で偏りはある。②25人で全体の6%になる。ノー残業デーの徹底、所属長の権限で職員の課内異動ができ、相互応援体制の充実を図る。7月～9月は水、金曜日ノー残業デーで毎週2日間の定時退

Q 市役所が要因ではないと理解する。③削減が要因ではないと理解する。市の危機管理体制は危機管理能力の強化を推進する姿勢が人事異動で見られる。①危機管理組織の体制は。②防災面のエキスパートを育てる研修体制は。③危

業務の平準化で健康管理を相互応援体制の充実を図る

業務の平準化で健康管理を



民主改革クラブ

中野 重高

機管理に関係深い人事口レーションは。
A 市長公室理事①危機管理室に総務部理事を総括的立場の職務で配置した。②防災関連の専門研修に派遣し、能力向上と防災体制の強化に努める。③ノウハウを他の職員に伝達して、危機管理体制の強化につなげる。



危機管理体制の強化を



エアコンのあるプレハブ教室

エアコン設置の計画を前向きに

学校の新築と大改修が先

Q 子ども達は最高36℃の教室で勉強している。一刻も早い暑さ対策の実施を。
①今年の教室の室温は。
②冷房設備の設置を求める請願の具体化は。
③教育を受ける権利を守り、学習環境の改善を。
A 教育部長①平均で1

階の33.2℃、3階で34.4℃。(最高値)
②小学校の新築や大規模改修があり、現在検討していない。
③学習の興味、関心を支援する電子黒板を導入。
Q 歩行者の安全を最優先に
①市役所周辺の道路

の形状が変わった事で事故が多発している。交差点の改善と歩道の安全確保を。
②通学路途中の防護柵のない小川の欄干など、安全対策を再度進めよ。
A 総務部長①交通マナーの啓発と、具体策を警察と協議中。



日本共産党

西山幸千子

Q 市内の待機児童の問題はまったなし。
①城山台の保育園は。
②木津川台の幼稚園は。
A 保健福祉部長①12月に竣工予定。
副市長②新協定の中で認定子ども園も含め、事業者を募集中。

教育部長②道幅も狭いで、担当課と工法を検討する。
木津川台幼稚園の進展は

非婚の母に「みなし寡婦控除を」

今の段階で実施する考えはない

Q 母子家庭にある税の減額は、非婚の場合には適用されない。そのため、住民税や所得税が負担増となり、さらには保育料等の金額も影響を受ける。①市の非婚件数は。②現制度は不公平だと思うか。③他市で実施している「みなし寡婦控除」を実施し、格差を解消せよ。

A 市長・保健福祉部長
①30件。②未婚・既婚で取り扱いが異なることは不公平感がある。国に強く働きかける。③すぐに実施すると言えない。



呉羽 真弓

議会軽視ではないか

Q 議会での発言は重要である。今3月議会において、議案の採決後に行政側から重要な訂正があった。会議録は訂正の発言自体が削除され、何事もなかったように修正されている。議会での今までの説明とも大

きく異なる。どちらが正しいか。

A 市長・建設部長 勘弁はしっかりと認識して、答えるよう今後も徹底する。マイナンバーは大丈夫か
Q 国民一人ひとりに番号をつけ、国が管理する共通番号制。大丈夫なのか。
A 生活環境部長 事務的に不明瞭な点は多い。多額の経費も必要。

	住民税	所得税	合計（円）
結婚歴なし	93500	43500	137000
結婚歴あり	0	26000	26000
差額	93500	17500	111000

年収約204万円で、扶養の子ども1人で試算

結婚歴の有無でこんなに違う



事故が絶えない舟戸交差点

府南部水害の教訓から

降雨に耐える工事を実施

Q 「今までに記憶のない大雨」「数十年に一度の降雨量」にハード対策の現状と計画は。

A 建設部理事①河川については、府関係機関と調整する。②内水排除設備の改善に必要な箇所は国に要望。③土石流対策は市全域の

箇所をすべて府において実施。
④ため池堤体補強は府と共同で一斉点検を実施、調査を待つて対策を講じる。

Q 特別警報は初めての適用。市民の反応は。

A 総務部長 自主防災組織を通じ、意見を



民主改革クラブ
七条 孝之

集約する。

樫井バイパスの安全性は

Q 樫井バイパスで事故が頻発。通学路でもあり、対策は。

A 総務部長 木津署、府、市において協議し、減速を促すハンブの設置、路面に減速の表示

等を実施する。
Q 信号機は市民の安全確保のため、早期設置の実現を。
A 総務部長 信号機を所管している公安委員会に木津署を通じ要望している。

ワード
ハンブ

減速を目的に道路に設置された突起物



安全に楽しみたい

各種事業の市民負担の適正化は

適宜、検証を行い見直しを進める

Q ①市では市民サービスの税金投入は50%

を目安に改革されてきたと思う。すべての市民負担は適正か。近隣市と比較検証資料は。

A ②各種事業で費用負担の適正化について検証していない事業はあるのか。
総務部長 ①それぞれ

の所管部局における検討と併せて、適正な受益者負担の検証を行う。近隣市と比較検証資料は作成してない。

②毎年、事務事業評価を実施する中で、検証を行っている。適正化が必要と認めたものには使用料等の見直しを進める。



さくら会

尾崎 輝雄

特色ある自治体の成長は

Q 今夏の福知山市大惨事を、市の花火大会

に置き換えて考えてみるとどうか。花火大会に係った保険は。市内イベントの露天商開設の届け出を義務づける条例や事故防止対策に係わる条例は

あるのか。緊急時の医療態勢は。

A **生活環境部長** 保険は実行委員会が加入している。今以上に安全性の確保に努め、対策につき総点検する。関係機関と一層連携を進める。

投票率アップのための施策を

投票呼びかけの動画を新たに配信

Q 年々下がる投票率を上げるための施策は。

A **総務部長** ポスターや標語の募集、街頭啓発等。独自の取り組みとして投票を呼びかける動画をインターネットで配信した。

Q 期日前投票の宣誓書をHPからダウンロードできるようにしては。

A **総務部長** 今後検討していく。

給食アレルギー事故防止

Q 給食アレルギー事故の防止の取り組みは。

A **教育部長** 調理から食べるまでのチェックを確実に行う。他に具体的なマニュアルを作成中。有効な連携体制

の構築を。有効な連携体制



公明党

柴田はすみ

を消防と協議する。

市民の健康を守れ

Q 高齢者肺炎球菌のワクチンに助成の考えはあるか。

A **保健福祉部長** 助成の考えはない。

Q 国保税抑制のためにジェネリック医薬品の推奨を。

A **保健福祉部長** 審議会の議題として上がってきている。実施に向けて検討中。

Q 健診率アップのために、健康診断の受診やスポーツ活動への参加でポイントをとめると特典を利用できる「健康マイレージ」の導入を。

A **保健福祉部長** がん検診は府内トップの受診率。様々な取り組みがあるので導入しない。



アレルギー事故の防止を

特集記事

Vol.2

「わがまち・あの人出張インタビュー」

開所日時

第一土曜、木津老人福祉センター
(TEL 71-9559)

第三金曜、加茂ふれあいセンター
(TEL 76-4338)

13:30~16:00まで

木津川市おもちゃ病院を訪問



こわれたおもちゃの受付



作業風景



作業風景



おもちゃの受け渡し

院長・事務局長 にインタビュー

最近の何でも使い捨てという時代の流れの中、まだ使える物は修理して使っていこうという、もったいない精神から、加茂おもちゃ病院としてスタート。合併後は「木津川市おもちゃ病院」として月2回、他に、環境まつりや公民館サークルまつり等で実施し、現在24人に対応している。

が楽しくやっています。

Q 一番の喜びは何ですか。

Q どんなおもちゃでも直るのですか。
A ほとんどが直ります。細かい作業が好きな人が集まってワイワイ言いながら、修理できたおもちゃを渡す時の子どもさんの笑顔を見た時です。家に持ち帰って、夜中まで作業することもあります。皆さんも、捨てるに捨てられない、愛着のあるおもちゃの診察に来てください。

取材後記

鳴らなかったおもちゃの音が鳴るようになったり、動かなかったものが動くようになったりして本当に驚きました。子どもさんも大変喜んでいました。

平成25年 第4回(12月)定例会予定

月	日	曜日	会 議 ・ 委 員 会
11月	22日	金	議会運営委員会 (議会招集告示)
	29日	金	本会議(開会) 招集・提案説明・質疑・委員会付託等
12月	2日	月	本会議 (予備日)
	3日	火	総務文教常任委員会
	4日	水	厚生常任委員会
	5日	木	産業建設常任委員会
	9日	月	クリーンセンター建設特別委員会
	10日	火	補正予算特別委員会
	12日	木	本会議 一般質問
	13日	金	本会議 一般質問
	16日	月	本会議 一般質問
	17日	火	本会議 一般質問
	18日	水	議会運営委員会
	19日	木	本会議(閉会) 議案採決等
	20日	金	本会議 (予備日)

- 日程については、変更となる場合があります。
- 本会議初日の1週間前に議会運営委員会が行われ、日程が確定します。
- 本会議・委員会は9時30分から始まります。どうぞ傍聴にお越しください。

木津川市議会ホームページのご案内

ご存知ですか。インターネットで議会がご覧いただけます。

市議会ホームページでは、インターネット中継、会議録検索、会議の日程等、議会だよりの閲覧などが確認できます。また、インターネット中継では議会生中継や録画映像を見ることができます。

録画映像は、会議が終了した日のおおむね3日後（土、日、休日を除く）から、ご覧いただけます。日程や議員名から検索することもできます。

ぜひ一度、アクセスしてみてください。

木津川市議会

検 索

を入力して
クリック！

<http://www.city.kizugawa.lg.jp/>



木津川市議会



インターネット中継
Kizugawa City Assembly

会議録検索
Kizugawa City Assembly

会議の日程等

議会だより

わたしの意見

このコーナーへの投稿を
お待ちしております。(220字以内)



長谷川為治さん
(山城町椿井)

選挙は大切

寄稿依頼を受けた朝、東京オリンピックが決まりました。てどうするの、と、反対意見もあるでしょう。人はそれぞれ自分の思い方で明日を生きています。団や会はその集合体であり、リーダーが必要で、集合体の中に居て個々人が、自分の思い方とは違った方に進む場合、それを力づくで押しとどめようとする思い方がいると思いますが、それはその集団の行動力を減衰するのみです。しかしリーダーの思い方だけで進むのはそれは独裁になります。これらの問題を解決するのが選挙です。選挙をおろそかにすることだけはするまいと思っています。

お知らせ

12月定例会は11月29日(金)からはじまります。
詳しい日程は、27ページをご覧ください。



松下 久子さん
(南加茂台)

認知症予防にはコーヒーとおしゃべりを

子育ても一段落し、主人と二人の生活に入ると家事にもゆとりが生まれ、予定のない昼下がりは近くの喫茶店にでかけます。スタッフとも仲良しにな

りお友達もできました。コーヒーを飲みながら、よもやま話に花を咲かせる時間はとても楽しく「アッ」という間に過ぎていきます。時には街の活性化や木津川市に要望する事なども真面目におしゃべりします。もちろん、美容や健康、それにグルメの話題は欠かせません。もし、雑談力検定があれば3級程度の実力はこの店で身につけたと思います。



辻村 陽子さん
(梅美台)

まずは挨拶から

木津川市に転居して10年。住宅もお店も増え、元気な子ども達の声も聞こえ、10年前から考えると町の様子も随分変わりました。毎朝の犬の散歩の折り、行きかう方と「おはようござ

います」とお互い声をかけ合い、一日がスタートします。もちろん知らない方ですが、心温まる一コマです。人と人のつながりは、一言の挨拶からはじまると思います。地域の方とのつながりが信頼になり絆になる、あたりまえの事が大事と痛感します。またそうできる自分になる事を心がけ地域の太陽を目指していきます。

広報編集委員会

委員長 酒井 弘一
副委員長 呉 真弓
委員 山本 和延
炭本 範子
柴田 はすみ
西山 幸子
七条 孝之
長岡 一夫

秋の訪れが少し感じられた9月末、日頃の練習の成果を精一杯披露してくれた子どもたち。その笑顔と共にお届けする議会だより26号。いかがでしたか。
8月の議会だよりクリニック、議員研修会での議会のあり方の指摘や市民の皆さまから頂いたご意見をふまえ、双方の議会だより、議会運営をめざして、委員一同話し合い進めています。ご意見お待ちしております。
行楽の秋、読書の秋、食欲の秋に加え、ご家族皆様で議会だよりを囲む秋として頂ければ、嬉しいです。
呉羽 真弓

編集後記